

白杵市 施策評価シート  
(令和3年度)

評価 担当者	課名	氏名	内線
	部落差別解消推進・人権啓発課	小坂 幸雄	3170

コード	VII-21-53	施策名	虐待(DV・子ども・高齢者・障がい者)予防・対策
施策の方針	安心安全な暮らしを守り支える		
まちづくりの方針	豊かな自然環境で市民が潤い、活力あふれるまち(生活環境)		
5年後のめざす姿	市民一人ひとりが虐待について正しく理解し、虐待が疑われる場合には警察や児童相談所などの関係機関へ速やかに相談するなどの行動がとれるように、認識対応の啓発活動を行います。各関係機関が連携・協力しながら相談体制の構築を行うとともに、虐待の相談に適切に対応できる人材育成の強化をめざします。		
施策の内容	警察や児童相談所などの関係機関と連携し、相談体制などの構築を行います。また、予防のための取り組みとして、事態を発生させないよう広報啓発を行うと共に、虐待に対応できる人材を育成するため、企業を対象にした虐待に関するセミナー等を開催します。		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移					
				R1	R2	R3	R4	R5	R6
虐待に関するセミナー等の開催回数(年間)	目標	虐待(DV、子ども、高齢者、障がい者)の予防や対策に関するセミナーなどを実施した回数	回	4	4	4	4	4	4
	実績		10	3	1				
	達成率		%	75.0%	25.0%				
配偶者DVの相談件数(年間)	目標	配偶者DVの年間相談件数	件	10	10	10	10	10	10
	実績		13	13	10				
	達成率		%	130.0%	100.0%				
子どもの虐待の相談件数(年間)	目標	児童虐待が疑われる場合などの相談及び通告並びに継続対応中の件数	件	60	60	60	60	60	60
	実績		43	44	43				
	達成率		%	73.3%	71.7%				
高齢者虐待の相談件数(年間)	目標		件	10	10	10	10	10	10
	実績		7	16	19				
	達成率		%	160.0%	190.0%				
障がい者虐待の相談件数(年間)	目標		件	10	10	10	10	10	10
	実績		0	1	0				
	達成率		%	10.0%	0.0%				
	目標								
	実績								
	達成率		%						
	目標								
	実績								
	達成率		%						
指標の分析	目標	虐待に関するセミナーは、DVセミナーを開催することが出来ました。DVの相談件数と高齢者虐待の相談件数は目標を達成していますが、子どもと障がい者の相談件数は目標に到達していません。今後もDV、児童その他の虐待の顕在化に向けて、市民への相談窓口の周知や、研修、啓発を進めていく必要があります。							
	実績								
	達成率		%						

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	満足度
市民意識調査結果(R3調査)	強化領域	2.74	1.97	2.30
市民意識調査結果分析	令和3年度実施のアンケート結果では、「必要度」が高く、「満足度」は低い「強化領域」に位置しており、取り組みの強化が求められています。			
	アンケートの結果では、「必要度」が高い領域に位置しており、相談体制の充実や、各種セミナー、研修会、講演会などの啓発活動を充実する必要があります。			

<次年度以降の課題>

令和4年度以降の課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、各種啓発活動に支障が出ています。しかし、新型コロナウイルス感染症は終息の兆しも見えない中、経済の低迷により家庭内のDVや虐待件数の増加が心配されます。潜在化するDV・虐待被害者を顕在化するために、今後も感染対策に留意しながら、市民へ虐待に対する正しい認識や相談窓口の周知が進むように啓発を強化していく必要があります。
------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R2年度実績	R3年度実績	令和4年度年度見込み			
1 乳幼児等訪問事業	不安や悩みの解消、虐待防止等の必要性から、生後4ヶ月を迎えるまでの家庭に全戸訪問を実施	子ども子育て課		1,209	1,265	1,505	継続		I-2-3
2 DVセミナー実施事業	DVに関するセミナーを実施し啓発します。	部落差別解消推進・人権啓発課		64	99	25	重点化		
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				1,273	1,364	1,530			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	DVセミナー等は参加者を制限する形で感染に留意して実施をしました。また、相談体制をより充実するために、関係各課の相談担当職員に県などのリモート研修参加の働きかけを行い相談員のスキルアップに努めました。引き続き新しい手法での啓発活動などを考えていく必要があります。市民の生命に関わる重要な施策として、これまで通り取り組んでいきます。	課長評価	目標を達するため、現状維持とする
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	令和4年度実施	内部評価	目標を達するため、現状維持とする
指標の実績の推移に、一部未達成のものもありますが、新型コロナウイルス等による影響などによるもので、事業としては、概ね順調に推移しています。現状の取り組みを継続していくこととしました。			

<白杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	維持	評価のコメント	子ども、高齢者、配偶者関連の虐待予防・対策では、早期発見と早急な対応のための体制づくりが大切。市の担当課と関係機関が、円滑に情報共有、連携が図れることで、少しでも適切な対応が取れるような体制づくりに努めてほしい。
------	----	---------	--

<白杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

虐待予防・対策では、それぞれの関係機関との連携が必要であるため、連絡体制・距離感づくりを大切にしている。市民の生命に関わる重要な施策であると認識しているため、現状通り適切に実施していきたい。